

## 中長期的経営方針

当社は、設備と人の両面から、体質改善による基盤強化を推進しています。中長期的経営方針としては、収益性改善、新規開拓、グローバル展開を掲げ、積極的に取り組んでまいります。

### 「人のチカラ」

中長期的経営方針で掲げた目標を達成するためには、「人のチカラ」が最も重要であることを強く認識しています。そのため、社員の意識改革に繋がる教育投資、自律型人材育成を積極的に推進してまいります。ヤスハラケミカルは、従業員一人ひとりが筋肉質になることを目指しています。筋肉質であるためには、例えば、情報をただ集めるだけではなく、読書などにより知識を増やし、情報を編集する力を身につけることが必要です。知識が増えると、視野が広がり、創造性が育まれ、競争に負けない力を発揮できるようになると考えています。長期的視点に立って、「人のチカラ」を伸ばしていきます。

### 収益性改善

高収益製品の売上増加、工場の合理化の推進を図ることで、利益を創出する収益構造を確立します。



収益性  
改善

人のチカラ



グローバル  
展開

新規開拓



### グローバル展開

新興国市場など成長を取り込める事業を展開している顧客を重点的かつ積極的に探索することで、海外市場の新規開拓と拡大を目指します。

### 新規開拓

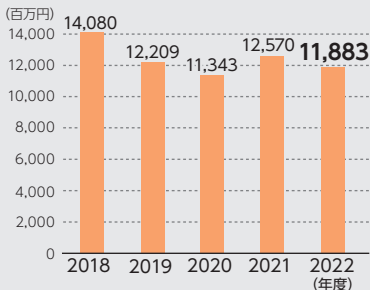
研究開発と事業化の加速を図りながら、付加価値の見込める分野、用途を積極的に開拓します。



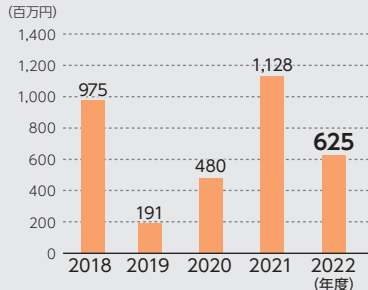


## 財務ハイライト

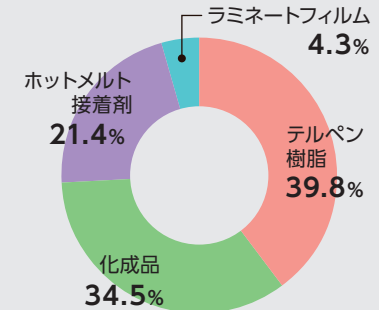
### ●売上高の推移



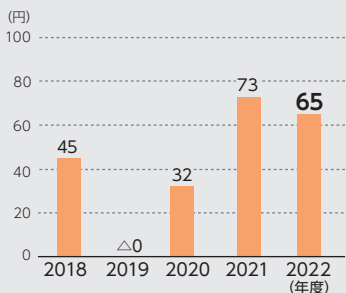
### ●経常利益の推移



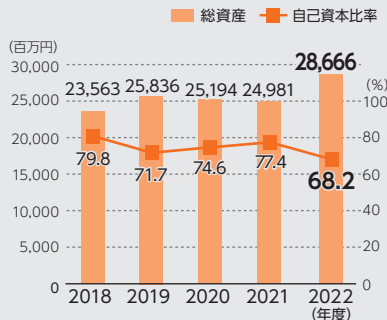
### ●部門別売上比率(2022年度)



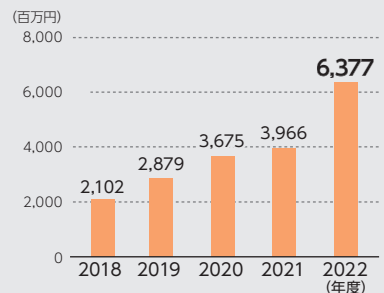
### ●1株当たり純利益又は1株当たり純損失(△)



### ●総資産/自己資本比率



### ●現金及び現金同等物の期末残高

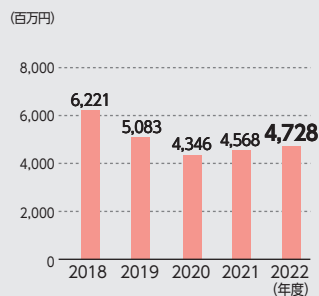


## 【部門別状況】

### テルペン樹脂

近年は、環境対応製品や自動車関連部品、光学・医療などの高付加価値分野のほか、高い再生可能資源利用率や耐候性・耐熱性といった特徴が活かされる分野の開拓に注力しています。

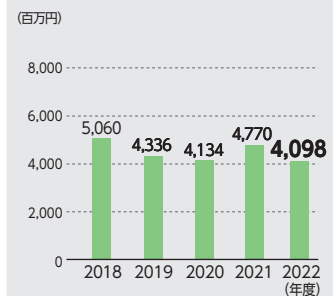
#### ●売上高の推移



### 化成品

本事業の収益性向上のため、電子部品向け溶剤や特殊化学製品の拡販と、環境対応分野や生理活性分野などテルペン類の機能が活かせる用途開拓に努めるとともに、生産設備の合理化を推進しています。

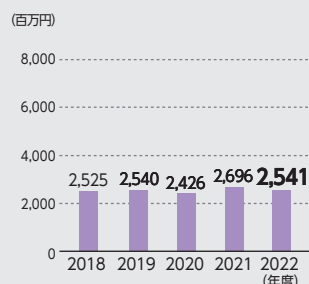
#### ●売上高の推移



### ホットメルト接着剤

熱安定性の良い包装用接着剤の展開と、透明性が高く、加工性の優れた食品包材用押し樹脂の実用化を進めています。また、海外法規制対応品の開発・製品化を進めています。

#### ●売上高の推移



### ラミネートフィルム

出版物や各種カタログ等の表面光沢加工用として長年実績があり、その技術を活かしサクク貼り用OPPの熱ラミ加工を行い、本事業の収益性向上を推進しています。

#### ●売上高の推移

